



福岡県小郡市大板井1143-1
電話番号 0942-72-7221
FAX 0942-72-7222



発行人
こぐま福祉会 編集委員会



<http://www.koguma.ed.jp>



作業療法士
たかやま ひろあき
高山 弘章

こんにちは！作業療法士の高山弘章です。最近めっきり暑くなりましたね。蒸し暑くて気分も体調も崩しやすい時期でもあるので、皆様もお気をつけ下さい。

さて、私がこぐま福祉会で働きだして、早くも四年目に突入いたしました。そこで、私が作業療法士というものを選び、進んできた今までを少し記載させて頂きます。

私は昭和六十一年・五月十八日生まれの二十六歳です。(あまり歳相応には見られませんが…)笑)作業療法士という存在を知ったのは、高校三年生の時でした。

昔から歳が離れた従兄弟がいる関係で、子どもたちと遊ぶ機会が多くなりました。その中で子どもたちの考えや、成長を目の当たりにすることが楽しく、将来は子どもにも携わる仕事に就きたいと考えていました。というわけで高校に入学した頃には、小・中学校の体育の先生を目指すかな…と考えていました。

そんな中、部活動中に負った度重なるケガがきっかけで、リハビリの世界を知ることとなりました。精神

的にも弱った自分を助けてもらったように、自分も誰かの助けになることができたらな…と思い「よし、子どものリハビリ関係に進もう」と思いました。そして先輩が理学療法士を目指していた繋がりで、作業療法というのを知りました。思いつきり漠然としたイメージしか持っていないままでしたが、「それぞれの生活を考える」作業療法というものに興味を持ち、それが学べる専門学校へと進みました。

専門学校に入学してからは、自分の世界が広がっていく、変わっていくことの連続でした。そこで出会った仲間・先輩・後輩・先生と、作業療法って何だろう・生きていく、生活をしていくって何だろう…と学生なりに考えてきました。時にはケンカをし、時には大いに遊びながらみんなで模索していききました。詳細は省きますが、作業療法はとにかく「その人それぞれが楽しく生活する為のお手伝いをする。その手段・技術だったり情報だったりをいろいろ持つている職業」、詳しくは就職してからまた学んだり探したりしようと思つて、頑張つていこうと思いました。そして現在に至ります。子どもたちは楽しそうなおところ、怒つたところ、一生懸命なおところをたくさん見せてくれます。こぐまでそんな姿を見てみると、楽しいですし、自分ももつと頑張ろうという気持ちになります。正直なおところ悩むことも多いです。

どうすれば子どもや、ご家族などの子どもを取り巻く方々「みんな」が楽しく生活が出来るのか、そのお手伝いは何が出来るのかを考えること、そして自分に出来ることを少しずつでも増やしていくことにやりがいを感じています。そして「みんな」が笑っている、楽になる姿を見ていると、やりがいと共に元気を頂いています。

そんなこんなで、子どもたちとそのご家族・仲間・先輩・後輩・恩師など、今までの出会いやこれからの出会いに、様々なことを教えて頂いています。その出会いに自分は支えられ、育てられていること、楽しく生活を送っていることを痛感しています。自分にとってはかけがえのないもので、感謝し、大切にしたいことと思います。

最後になりましたが、「あの人は楽しい人だな」と思つて頂けるように、また皆様のお役に立てるように、どんどん勉強に遊びに学んでいきます。これまで出会った方々も、これから出会う方々も、皆様どうぞ宜しくお願いします。

こういう文章は不慣れで、まとまりのないものになってしまいました。最後までお付き合いありがとうございます！



特別支援学校見学会 報告

こぐま福祉会では、毎年六月に、来年度就学予定の保護者を対象に、特別支援学校の見学会を実施しています。今年度も、保護者と相談支援専門員とで見学に行っておりまいりました。

参加の状況は以下の通りです。

六月五日(火)小郡特別支援学校

参加者 十五名

六月七日(木)久留米特別支援学校

参加者 十名

六月十四日(木)太宰府特別支援学校

参加者 十三名

はじめに、学校の概要についてお話があり、教育目標や教育方針、児童数やクラス編成、教員配置、スクールのバスの運行状況や、年間行事など詳しく説明していただきました。その後、各クラスを見学し、実際の授業場面を見ることができました。四月に開校した太宰府特別支援学校は地下に体育館やプールが作られており、最新の設備を見ることができました。

参加された保護者からは「話で聞いていた情報より、実際に目で見たこと、進路決定の参考になりました」などの感想を頂きました。

就学学習会に続き、特別支援学校見学も終わりましたが、今後も引き続き就学のご相談をお受けしていきますので、お声をおかけ下さい。

(相談支援専門員 菊地)

Work Step 学習会

私たち Work Step は、日々一般就職に向けてがんばっています。

今回その取り組みの中で「生活するための必要なお金についての学習会」を紹介します。

普段の生活を振り返りながら、理想とする生活費を考えて一ヶ月の支出予定を計画しました。食費がとても多い人、交際費がとても多い人、貯金が全くない人など、様々な支出の意見が出てきました。そして、理想を出した所で、実際の求人票での給料と照らし合わせ、自分に必要な生活費を考えることで、理想と現実との差に気づき、自分の働く意欲へと繋がっていききました。

学習会は年間四回行い、次回は九月に行う予定です。

(職業支援員 吉浦)



学会報告

六月十五日(金)・十六日(土)、福岡市で開催された「第十三回日本語聴覚学会」に、言語聴覚士の高山と荒巻で参加させていただきました。

演題は『高機能自閉症児への「本人告知」と「自己認知支援」』、『重度の知的障害や自閉症を併せ持つ児に対して、構造化プログラム・PECS(絵カード交換式コミュニケーションシステム)を家族と協力して取り組んでいる一例』という内容で、口述で発表させていただきました。多くの言語聴覚士に関心を持っていただき、また同じような目的を持ち、丁寧な取り組みをしている言語聴覚士がいることを知り、感動しました。

今回ご協力いただいた利用者の方々に感謝し、今後も皆様に合った支援ができるように研鑽していきたいと思えます。(言語聴覚士 荒巻)

筑後川マラソン2012

十月七日(日)に筑後川河川敷サイクリングロードにてマラソン大会が行われます。一・五キロコースからフルマラソンまで様々な種目があり、これまでも、こぐま学園の利用者やスタッフが参加してきました。締め切りは七月三十一日(火)です。参加者も多く、大変人気がある大会です。定員になり次第、締め切りになりますので、興味がある方は、早めのエントリーをお願いします。

(問合わせ先) 大会事務局
TEL(0942)・48・1263

(マラソン部 木下義博)

小郡花火大会のお知らせ

小郡花火大会『夢HANABI』が八月十一日(土)に開催されます。八〇〇発の花火が夜空を彩る県下でも有名な大規模な花火大会です。なお、大会当日は夕方から会場周辺が交通規制されます。

夏の思い出作りに皆さんお越し下さい！こぐまの駐車場からもきれいな花火が見えますよ♪

《場所》小郡運動公園宝満川河川敷
《日時》八月十一日(土)
十九時四十五分～

※雨天順次延期
《延期日》八月十二日(日)
《交通規制》十七時～二十二時

(新聞委員 伊藤)

新人職員紹介

総務

ぬのなか よしえ
荻仲 芳枝



運転手

みながわ よしひろ
皆川 義博



退職者のお知らせ

どうぞ宜しくお願ひします!!
総務・運転手 豊田 陽一
今までお世話になりました。ありがとうございました。

行事予定

十七日(火) 避難訓練
二十六日(木) ～二十八日(土) 療育キャンプ I



愛らんと宿泊体験

五月二十五日(金)・二十六日(土)に、宿泊体験を行いました。
 自宅とは異なる環境の中で将来の生活を見据えて、毎年数回行っています。

回数を重ねる毎に、新たな成長や課題を発見できており、将来の生活にどのようなつながっていくかを改めて考える機会となりました。
 二回目は、七月に「みんなの館」で行う予定です。
 (生活支援員 櫻井)



夕食はカレーとサラダ。
 みんなで作りました!

出来たてを頂きます。
 みんなで食べるとおいしい!



交流保育が始まります

毎年児童支援部では、療育の一環として、「こぐま学園」「ゆう」契約児を対象に、五つの保育園、幼稚園との交流保育を行っています。

交流保育では、子どもたち同士が交流を経験することにより幅広い視野と社会性を身につけること、同じ社会で生きるもの同士として理解し合い、お互いの協力関係が生まれてくることを目的としています。
 今年度の交流先は、
 五条保育所
 三國保育所
 真愛保育園
 味坂保育園
 久留米天使幼稚園



です。

昨年度、交流保育に参加された、石川嵩理くんのお母様の感想をご紹介します。

『最後の交流の日、一人のお友達が「たかまさくん、お兄ちゃんになった」と言ったので、「どこが?」と聞くと

「何か、顔がきりつとしてる」と答えてくれました。たーくんのこと、よく見てくれてるんだなーと、嬉しく思いました。お別れが近付き、「お友だちだよ」「忘れないでね」と言ってくれるお友だちの言葉に、私が泣いてしまいました。
 今年度も、子ども集団での貴重な経験をを通して、たくさんの方々の笑顔が見られることを期待しています。
 (児童支援部 西本)

夏にまけるな!

夏バテ予防特集

夏バテしないためには??

《生活編》

☆規則正しい生活を!

暑くなると、体がだるくなる。食欲がなくなるなどバテて、生活が乱れがちになります。生活のリズムの確立が、健康の維持の第一歩です。睡眠・食事・活動・休憩など一日の生活のリズムを整えるよう心がけましょう。

☆冷房はほどほど!

外が暑く、室内の冷房が強いなど温度差がありすぎると、体はその温度差についていけず、自律神経のバランスを崩して体の調子を狂わせます。室温と外気温の差に気をつけましょう。

☆水分補給・休憩を!

体は汗をかくと、体温を下げようと調節します。失われた水分を補わないと脱水症状を引き起こす場合があります。こまめに水分補給をしましょう。



《食事編》

夏は発汗によりビタミン・ミネラルを失いがちです。そのため、食事から補う必要があります。良質のたんぱく質と組み合わせ献立を紹介します。

☆冷しゃぶ

●材料(四人分)

- 卵一個(茹でてスライス)
- レタス半玉(手でちぎる)
- きゅうり一本(スライス)
- もやし一袋(茹でる)
- 豚肉二百g(茹でる)
- もみのり(少々)
- ドレッシング(適量)

●作り方

器にレタスときゅうりを敷き、もやし・豚肉・卵・のりを散らしドレッシングをかける。

☆豆腐ハンバーグ(給食より紹介)

●材料(一個分)

- 豆腐四十五g(茹でる)
- 合挽ミンチ二十g
- 玉葱三十g(みじん切りにして油で炒める)
- ミックスベジタブル十g
- 干ひじき一g(もどして煮る)
- パン粉五g
- 油少々
- ケチャップ適量

●作り方

- ① ボールに材料を入れ、よく混ぜて油で焼く。
- ② 好みでケチャップをかける。食欲が無いときでも水分と一緒にビタミン、ミネラルを摂って下さい。



(看護師 副島)

(管理栄養士 一木)



くわがたグループ
まとは たくま
拓真くん

くわがたグループ、年長児の的場真です。とてもマイペースで頑者ですが、なんだかんなわかしらる子です。

真はダウン症で、発達です。が、今年の一月頃、一人歩きがやっとな上手に出来る様になりました。

また、生後九ヶ月で てんかんを発症し、福岡こどもに二ヶ月入して ルン療法で発作はまり、現在は を続けています。

しかし、てんかんの発作は まりましたが、発症以前には「パパ・ママ」と言葉が出ていたのに、発症してから現在まで、まだ言葉がうまく出てこないのです。いつか 真の口から 「び、「ママ」の一言が聞ける事を楽しみにしています。

真は一歳過ぎからこぐま学園での療育をスタートしたのですが、すぐに や感 症での入 をくりかえし、なかなか療育が進まず、一歩進んでは立ち まるような状態が 続きました。

それでも、こぐまの先生方には 気強く、その時々体調や機 に合



わせて しく指 していただきました。ですから少しのブランクがあっても、 真はすぐに先生たちにニコニコと近 き、「今日は何して遊んでくれるの?」と言わんばかりの顔で、本当に楽しく療育を続けてこられたのです。そうして私も母 として先生方から、たくさんのアドバイスをいただき、 真と一緒に として成長してこれたと思うのです。

なぜなら 真が生まれてきてくれたから、こぐま学園との出会いがあり、 らしい先生方やスタッフのみなさんや、いつも笑顔で明るいお母さんたち、そしてキラキラとした 真のおか の子どもたちに、 真のおかげで出会う事が出来たのです。とてもステキな出会いで、心から感謝しています。

これからは、いろいろなことを体験したり、たくさんの事にチャレンジして成長して欲しいと心から願っています。そして 真の持ち前の周りの人を和ませる力で、みんなが少しでも せな気持ちになってくだされば、母としてうれしいなと思います。

(の場 真の母)

放 課 後 等 生 活 サ ー ビ ス グ ル ー プ 紹 介

○クラブB○

中学2・3年生の12人で活動をしています。毎回活動前に体重測定をし、体調管理を行っています。

前半は、ストレッチやダンスで体を思いっきり動かし、主活動へのウォーミングアップを行います。後半は、弁別作業や組み立て作業などいろいろな活動を通して、スタッフや友達を意識し、協力し合いながら楽しく活動しています。今後は、創作ダンスやジョギングなど、今まで以上に子ども達主体で活動に取り組んでいけたらと思っています。(クラブB担当 山村)

○クラブA○

中学1年生の11人で活動しています。以前から一緒に活動していた子も多いグループで、友達を気にかけて、新しい友達にも声をかけながら楽しく活動しています。活動内容は、みんなと一緒にレクリエーションや個別作業を行っています。今は貼り絵に挑戦中！(クラブA担当 立花)



○クラブD○

高校2・3年生の18人で活動をしています。同じクラブのメンバーですが、個性はそれぞれで、毎日にぎやかな1時間を過ごしています。

運動や作業など色々な活動を行っていますが、個別活動だけではなく、友達と協力し合う活動もあり、相手にペースを合わせたり、共通の目的を持って取り組んだりとさまざまな経験を積んでいます。今は、いきものがかりの♪「じょいふる」という曲に合わせてダンスの練習をしています。皆さんも見に来て下さい★(クラブD担当 梅木)

○クラブC○

中学3年生と高校1年生の13人で活動しています。進学・就労を意識して個々に目標を立て、取り組んでいます。

また作業だけでなく、身体を動かすことを中心としたフィットネス(体力測定)も計画し、記録更新を目標に頑張っています。(クラブC担当 牟田)

